

ベトナムの花火工場で爆発 - 西日本防災システム

2013 10 12

10月12日 ベトナムの花火工場で爆発が発生し、**20人以上**が亡くなり、**100人以上**がけがをす事故が発生したようです。

爆発事故があったのはベトナム北部のフートにある、軍が運営する花火工場で、12日、爆発と、火災が発生しましたようです。爆発時、工場には多数の労働者がいて、21人が亡くなり、100人がけがをしたということです。

また、近隣の住民およそ2000人が一時避難を余儀なくされました。ベトナム国防省は、貯蔵していた火薬が何らかの原因で発火し、爆発が発生したとみて、詳しい調査をしているそうです。

この花火工場では国の記念行事などで使われる花火が作られていて、大量の火薬が貯蔵されていたそうです。

現地の警察は、まだ行方が分かっていない従業員などの確認を続けるとともに、貯蔵されていた火薬の管理など、爆発当時の状況を詳しく調べているそうです。

ベトナムでは2010年に首都ハノイへの遷都1000年を祝う式典の会場で打ち上げられる寸前の花火が大爆発して、外国人など4人が死亡する事故が起きていて、火薬に関する、管理のずさんさが指摘されていたようです。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

